



あせらず落ち着いて学び 笑顔でつながり 頑張らずに成長する 正しい判断力を持った勇気のある子どもの育成

【今回の学校だよりは、電子媒体でのみの配信となります。児童用には教室に先生方が掲示していただいています。】

1年生・4年生・5年生の皆さんがプール開きをされました(〜)

4年生の皆さんの社会科見学 (旅行)での成長が靴の整頓に 現れています



1年生のプールでの水泳系の学習(1・2年生領域「水遊び」知識と技能的には「水の中を移動する運動遊び(水につかったのまねっこあそび電車遊びやりレーごっこや鬼遊びなど)」と「もぐる・浮く運動遊び(水中じゃんけんやふし浮きやクラゲ浮き、そして、バブリングやボ

ビング)に分けられます。3・4・5・6年生領域「水泳運動」では、3・4年生では、「浮いて進む運動(け伸びでふし浮きの姿勢で続けて進むことや補助具を用いてあおむけの姿勢で浮き呼吸をしながら手や足を動かして進む初歩的なちょうちょ泳ぎや、水面に顔をつけ、手や足をゆっくり動かすすむことや、バタ足泳ぎやカエル足泳ぎなどをしながら手や足をバランスよく動かし、呼吸をしながら進むこと)」とあります。3・4年生の「もぐる・浮く運動」では、プールの底にタッチやまたくぐり、変身もぐりをしたり、背浮きやだるま浮き変身浮きなどいろいろな浮き方にチャレンジしたり、ボビングを連続して行ったり、ボビング後にジャンプをしたりして移動することなどが例示として示されています。5・6年生はゆったりとしたクロールやゆったりとした平泳ぎで25～50mを目安に泳ぐ。と学習指導要領体育編にはかいてあります。中学年では、ボビングの練習がポイントと考えます。低学年と中学年と高学年の指導の差がありすぎますので、中学年まではビート版を沢山使ったり、友達どうして教えあったりする時間を多くとったらいと思います。



4年生の皆さん

5年生の皆さん



数年後は、教師も水泳系の指導にしっかりと関わりますが、飯塚市さんの方向性は、各校プールも老朽化している状況や、安全性を考慮され、学社連携事業を検討され、学校からスクールバスでスイミングスクールまで送迎されて専門の先生から指導を受けることの教育的配慮と、児童・生徒の体育的能力の向上をねらいとした構想も進められています。

飯塚市の教育委員会の皆さんは、「子ども達の命を守る上でも、生涯に渡って水泳系の運動の楽しさ喜びを実体験させてあげたいという上でも専門の先生に習うメリットを有識者懇談会や検討会議を開かれたりして進めておられているのです。感謝

1年生の皆さん



p.s.2校時目からプールでの体育科学習にデビューの1年生の皆さんです。

私自身会議が二瀬中であるため、入水前のカットでごめんなさい。1組さんが写せていないのもごめんなさいね。



1年生の皆さん